



クラウンがやってきた！  
白鷹町保育協議会の親子の集い

10月16日、荒砥高校体育館で第44回保育研究集会が行われました。今回は新たな試みとして、長井親子劇場の「ジョイフル・クラウンショー」を開催しました。町内から集まった約400人の親子は、愉快的トッタとジョーイのドタバタショーにびっくりしながらも、笑いの世界に魅了され、目を輝かせていました。最後に子どもたちからお礼の気持ちを込めて「どんぐりころころ」の大合唱をプレゼントしました。



新たな可能性へ  
酪農後継者がチーズ作り体験

10月7日と8日の2日間、ハーモニープラザで、町内酪農家の若手後継者4人が4種類のチーズ作りを体験しました。山形県には東北6県で唯一チーズ工場がなく、生乳生産量県内一位の白鷹町からチーズ作りを発信したいという思いから山形県酪農業協同組合が企画。参加者は、「チーズ作りの工程は複雑で難しく、手間のかかるものだが、できあがったチーズをみると達成感は大きかった。」と感想を話していました。

荒砥駅前交流施設資料館  
展示品を模様替えしました

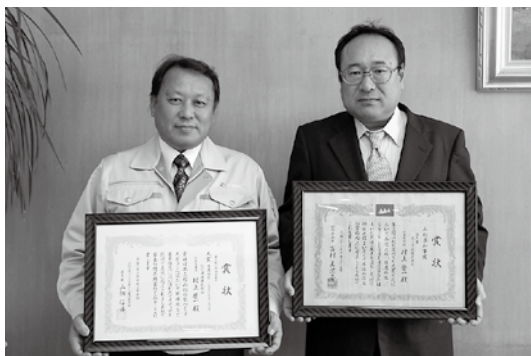


期間：11月～2月末まで

※同時開催

「米坂線フォトコンテスト」巡回展

11月末まで



山形県知事賞を受賞(山形の家づくり大賞コンペ)

丸ト建設株式会社

山形の気候・風土を生かした住まいづくりを目指す「第3回山形の家づくり大賞コンペ」において、丸ト建設が最高賞である県知事賞を受賞しました。丸ト建設は、日本産業デザイン振興会(東京都)の2010年度グッドデザイン賞に輝いた「白鷹の家/SNOWLIGHTHOUSE」(十王)を施工し、その優れた技術力で山形県の住宅の質的向上に寄与したことが認められこのたびの受賞となりました。おめでとうございます。



このような功績により、ごみゼロやまがた推進県民会議会長から表彰を受けました。

白鷹ごみゼロの日実行委員会は、「ごみゼロの日」の啓発イベントを計画実行するため平成16年度に発足。ごみ減量化を目的として、町民を対象にしたEMほかし作り講習会や、イベントに合わせてフリーマーケットを開催。また、ごみの分別、マイバック運動、ごみ減量化を普及する内容のチラシを配布したり、街頭での呼びかけ活動を継続して行っております。

白鷹ごみゼロの日実行委員会がごみゼロ推進功労者表彰を受賞